

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス					
教科目名	総合国語	担当教員	宮口典之 大橋崇行		
学年学科	3年 全学科	通年	必修	2 単位	
学習・教育目標	(A-1) 20% (C-1) 80%				
授業の目標と期待される効果： 第 2 学年までの学習成果をふまえ、さらに国語の学習を発展させる。具体的には、以下の能力の育成を目標とする。 ① 漢字や語句の知識を増やす。 ② 文脈の中から語句の意味を読解する。 ③ 論理の展開を理解する。 ④ 要旨を正確に把握し、文章を要約する。 ⑤ 文章の背景となる社会や文化について関心を深める。 ⑥ 適切な日本語で自分自身の考えを表現する。		成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋課題・小テスト 100 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋課題・小テスト 100 点 学年：前・後期の重みを等しくして合計した上で、得点率 (%) で成績評価を行う。 達成度評価の基準： 教科書レベルでの授業内容の理解について、以下の項目に関する試験や課題を課し、それぞれに対して 6 割以上の正答レベルまで達していること。 ① 漢字や語句の知識が身についたか。 ② 論理の展開を理解し、文章の内容を要約できたか。 ③ 日本の社会や文化についての関心は深まったか。 ④ 適切な日本語で文章表現をすることができたか。			
授業の進め方とアドバイス： 授業は、教科書、教科書準拠ワーク、プリントなどを用いて行うので、各自学習ノートを充実させること。授業中に出される課題には真剣に取り組むこと。参考となる資料については授業中に適宜紹介するので、各自で参照すること。					
教科書および参考書： 現代文（坪内稔典他・数研出版 2007 年） 現代文準拠ワーク（数研出版） 入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500（谷本文男・いっずな書店 2010 年） 他に辞書等					
授業の概要と予定：前期					
第 1 回：授業ガイダンス、評論（1）					
第 2 回：評論（2）					
第 3 回：評論（3）					
第 4 回：評論（4）					
第 5 回：小説（1）					
第 6 回：小説（2）					
第 7 回：小説（3）					
第 8 回：中間試験					
第 9 回：評論（5）					
第 10 回：評論（6）					
第 11 回：評論（7）					
第 12 回：鑑賞（1）					
第 13 回：随想（1）					
第 14 回：随想（2）					
第 15 回：随想（3）					
期末試験					
第 16 回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）					

授業の概要と予定：後期
第17回：評論（8）
第18回：評論（9）
第19回：評論（10）
第20回：評論（11）
第21回：小説（4）
第22回：小説（5）
第23回：小説（6）
第24回：中間試験
第25回：評論（12）
第26回：評論（13）
第27回：評論（14）
第28回：評論（15）
第29回：小説（7）
第30回：小説（8）
第31回：小説（9）
期末試験
第32回：フォローアップ（期末試験解答解説など）